

9月26日～10月1日 町内道路・公共の建物等の放射線量を100カ所測定しました。

私のもっている RADEX1503 (ウクライナ製) で、線と線の両方が計測されるため、高めにです放射線量の測定をしてわかってきたこと。(マイクロシーベルトは1000分の1ミリシーベルトで、μシーベルトと記しました。)

- ①町長は9月議会で、0.19μシーベルト以上の地点は除染すると答弁しました。私の測定では0.19μシーベルトの地点は13ヶ所ありました。
- ②耕している畑の近くの放射線量は高いので、土中に放射線量が高まっている
- ③雨どいのすぐ下は放射線量が高い
- ④芝や緑の多いところは放射線量が高い
- ⑤砂利道はアスファルトの道路より低いことがある。アスファルトでは、側溝に流れる場所は低いけど溜まる場所は高い。
砂利道は、雨等で放射性物質が土の中に落下しているため低い。
- ⑥道路上で、一番高い測定値は0.22μシーベルトでした。雨どいの下は、0.4μシーベルトの高い値が出てきました。

10月31日から嵐山町は1kmメッシュで、放射線量を測定し、子どもの安全の確保に努めています。
子どもの居場所である学校・保育園・幼稚園・通学路については、細かく測定しホットスポットを見つけていきます。
子どもの未来を考える会嵐山の請願が、議会で採択されて、議会が町長に要望した結果です。

嵐山町の空間放射線量測定器は、高感度で線をキャッチします。

町の測定器は、線は感受しないので測定値は私のものより低くなります。

内部被ばくは線と線と線を出す放射性物質が身体の中に入り繰り返して被ばくします。



放射性物質	放射線の種類	被ばくの特徴
ヨウ素 131	(ガンマ)線	×線と同じく身体の中の細胞を殺す
セシウム 134	(ベータ)	体内で通り道にある細胞を殺す
セシウム 137	(アルファ)線	×線や線の20倍くらいの力で細胞を傷つける
ストロンチウム 90		
プルトニウム 239		

魚 食べ物からの放射能被ばくは、内部被ばく・「直ちに健康に被害はない」は晩発性でいつ発症するか 魚
子どもが大きくなってからか、次に生まれてくる子どもが発症するのかわからず、人類にとって危険です。

福島原発は、被ばくの危険を覚悟して収束の作業中ですが、30年以上収束しません。
これからも福島原発から放射性物質がもれ、海・土壌から食べ物に入り人間に入ります。

海は海流の流れがとどまっているところ、海底など海にも、ホットスポットがあります。
プランクトンを小さい魚が食べ、小さい魚を大きい魚が食べ、大きい魚を人間が食べます。

お買い物をするスーパーマーケットや直売所が食品を調査し、結果が公表されると安心。
食べ物の放射能汚染度を調査し、その汚染度を公表して、子どもを内部被ばくから守り、
漁業者や農作物の生産者に、東電が生活保障し、第1次産業を守る必要があります。

町は1ベクレルからの放射線量が測定できる食品測定器を購入してください。
学校給食食材や地元の生産物、土壌の放射線量を測定し公表してください。

嵐山町は学校給食食材を検査機関で測定しています。20ベクレル以下は検出しないので
不検出とされています。現在の国の暫定基準値は0～499ベクレルで、流通しています。

放射線の高いエネルギーを浴びると遺伝子の生命情報はずたずたに引き裂かれます

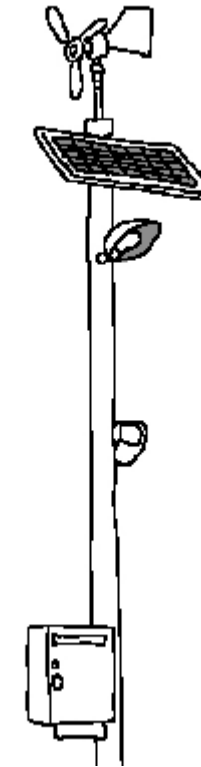
暫定基準値とは、しばらくガマンする値です。厚生労働省は、基準値以下が安全とは言ってません。
ドイツの放射線防護委員会の勧告では、子どもは4ベクレル以下、大人は8ベクレル以下です。

NGO グリーンピースジャパンの大手スーパーで販売されている魚の調査結果より抜粋

10月20日の調査	産地	セシウム134	セシウム137
いわし	千葉	< 5	7
さんま	岩手	< 5	< 5
わかさぎ	茨城	43	45
ぶり	岩手	22	26
かつお	宮城	7	13
さけ	北海道	< 5	< 5
わかめ	三陸	< 5	< 5
昆布	岩手	< 5	< 5

5ベクレル以下は検出しないので< 5と表記。
スーパーマーケットさんに食べ物の放射能検査と検査結果の公表を求めましょう。

嵐山町でもっともっと自然エネルギーを取っていきましょう！



知って得情報

嵐山町は太陽光発電・太陽熱温水器・高効率給湯器に補助金500万円が予算化されています。1基5万円までで100台分です。公共施設で部分的に太陽光発電をはじめました。ふれあい交流センター・菅谷中体育館・七郷小体育館(来年卒業式から)にも設置。
太陽光発電と小型風力発電の街灯があります。右の絵の上の部分風力、中が太陽光、下がライト、街灯の柱の地面近くが蓄電池です。
嵐山町でも、地震時の避難所に最初に取り入れ、毎年、計画的に太陽光発電の街灯を設置したいですね。
各地区の防災倉庫に、太陽光発電のLEDライトも常備したいですね。



0才～3才を中心にしたお子さんの子育てスペースが広がりました。

町主催の週1回金曜日・町民ホールでは親子体操や読み聞かせがあります。
楽しそうです。もっといろいろな場所で、週に3回以上、毎日あるといいですね。
お子さんと同じくらいのお友達が見つからない方は一度参加しては？



3才児対象の保育指導もほしいですね。
町立幼稚園は4, 5才児クラスのみです。

保育園に通園する0才～6才への町の支出は約2億8千万円。
(国負担1億2000万円・父母負担金6500万円・嵐山町負担9400万円)
町立幼稚園の経費は7094万円
(町負担約1700万円・保護者負担約1225万円)
幼稚園建設費借入金返金3119万円)

家でお母さんと一緒にすごしている0才～3才の子どもにも、もう少し、予算を使って充実してほしいですね。

